生き活きしらぬか 笑顔輝くまちを目指して

広報 しらぬか

2024 10 October

No. 1055

Public Relations Magazine



Contents

2 第10回港inしらぬか花火大会
4 令和６年度　100歳内閣総理大臣祝状等贈呈式
5 第32回カミングパラダイス
7 新築定住宅地を無償で提供します
10 特集 災害に強いまちづくり
22 まちの掲示板（婚活イベント他）

冷たいかき氷の早食い対決
第 32 回　カミングパラダイス

9月７日、８日に「カミングパラダイス」がハミングロードで開催され、町内外から訪れた大勢の方でにぎわいました。「かき氷早食い大会」では、参加者が冷たいかき氷を頬張る姿に歓声があがっていました（関連記事５頁掲載）



第10回 港inしらぬか花火大会

鮮やか大輪一万発

8月24日(土)白糠漁港特設会場で「第10回港inしらぬか花火大会」(同実行委員会主催)が開催されました。

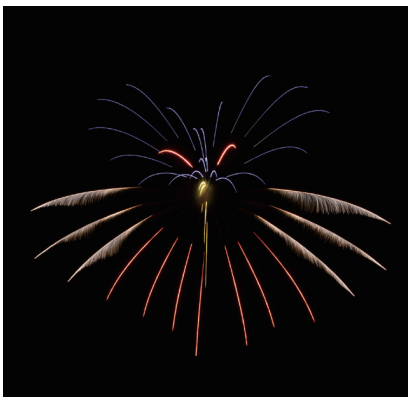
この日は最高気温が29度を超える夏日で花火日和。16時の開場とともに大勢の人が会場へ押し寄せました。

第10回となる今年は、午後7時20分からワイドスターマインで第1部が幕開け。10回目を記念して打ち上げられた7号玉などが大会を盛り上げました。

第2部は笑顔やハート、カエルなどの花火に始まり、赤や青、黄色などカラフルな花火が次々と打ち上げられました。

第3部は仕掛け花火や、きらびやかな色のスターマインが打ち上げられ、フィナーレは映画「シサム」の主題歌で中島みゆきさんの曲「一期一会」に合わせた大スターマインに観客から大きな歓声と温かい拍手が送られていました。














①


②


③


④


⑤


⑥


⑦

会場にはホタテ焼きやたこ飯、チーズ、エゾシカソーセージなどのブースが並び長蛇の列ができていました。17時からのステージイベントでは、ストリートダンスやお笑い＆歌謡ショーが行われました。①ストリートダンスではダンサーたちがキレのあるダンスを披露しました。②演歌や歌謡曲をカバーしている演歌系ユーチューバーのShin（シン）さん。北島三郎さんのメドレーなどを歌い会場を盛り上げました。③沖縄県出身のお笑い芸人「鉄筋ビビンバ」さん。しゃべくり漫才で会場を沸かせました。④映画「シサム」のPRをする（右から）エグゼクティブプロデューサーの嘉山健一さん、出演者の佐々木ゆかさんと平野貴大さん。⑤ステージイベントのトリを務めたお笑いタレントの秋山さん。梅宮辰夫さんの体モノマネ(⑥)などで会場を笑いの渦に巻き込んでいました(⑦)。



100歳おめでとうございます
これからも元気でお過ごしください

白糠町では竹田セイさん、林フミさん、船久保ヨシ子さんの３人が令和６年度で100歳を迎えられます。

９月11日、竹田さん、林さんのもとを棚野孝夫町長が訪問し、100歳を祝いました。贈呈式では、お二人に棚野町長からお祝い状と記念品、花束が手渡されました。

※船久保さんは、諸事情により訪問がかないませんでしたので、訪問後の掲載を予定しています。

▶内閣総理大臣祝状等贈呈式

老人の日の記念行事として、100歳を迎える長寿者に内閣総理大臣からお祝い状と記念品（銀杯）が贈られています。

白糠町からはこの祝状等と併せて花束を贈っています。

とても幸せな一日になりました
（特別養護老人ホーム清和園）

竹田 セイ さん

富良野市生まれで、４人の子どもに恵まれました。

９月11日は、次女の山岸裕子さんがセイさんの入所している清和園を訪れ100歳を祝いました。

竹田さんは、民謡や編み物、山菜採り、庭仕事など多趣味でした。現在は、清和園の入所者や職員との会話を楽しみにしており、毎日元気に楽しく過ごされています。





①左から山岸さん、セイさん、棚野町長②同じく清和園に入所している弟の丹幸三郎さんもかけつけ、セイさんの100歳を祝いました



①左から竹田勝美さん、フミさん、勝美さんの奥様の律子さん②棚野町長から祝状と記念品、花束を受け取るフミさん



持病はなし、元気いっぱいです
（東１北４）

林 フミ さん

札幌市生まれ、３人の子どもと５人の孫、11人のひ孫に恵まれ、幸せな日々を送っています。

現在は自宅で長男の勝美さんと暮らしています。林さんは、毎日牛乳200ccを朝昼飲み、梅干しと味噌を欠かさず食べているのが健康の秘訣と話していました。

持病がなく、とても健康に過ごされており、趣味は編み物、昔は着物も作っていたほど手先が器用です。






第32回 カミングパラダイス

















9月7～8日「第32回カミングパラダイス」が南通り商店街「ハミングロード」で開催され、多くの方でにぎわいました。

ハミングロードには、地元や近隣市町村のさまざまなグルメが販売されたほか、映画「シサム」の特設ブースなどの露店が並びました。また、昔ながらのおもちゃを親子で楽しめる「なつかしひろば」や会場を高所から見下ろせる「スペースUFO」、似顔絵パフォーマーのみやまひろおさんによる「似顔絵早描コーナー」などのブースが設けられ、たくさんの子どもたちが楽しんでいました。

白糠学園と白糠高等学校、白糠吹奏楽団合同による演奏で幕を開けた1日目は「ストリートダンス」や「かき氷早食い大会」などが行われ、目玉イベント「大ビンゴ大会」では、豪華景品を求め大勢が集まりました。

2日目は郷土芸能「白糠駒踊り」が披露されたほか、「白糠産野菜の袋詰め」、カップ麺をスコップですくい取る「ラーメンすくい」などが行われ、イベントの締めとなる「チケット大抽選会」で大盛況の2日間は幕を閉じました。

全道・全国 出場報告

９月２日、バドミントン・バレーボールの全道・全国大会に出場する選手たちが役場を訪れ、川島眞澄教育長へ出場報告を行い健闘を誓いました。

出場大会および大会結果（入賞者）は下記のとおりです。

バドミントン


左から、青木さん、松下さん、押久保さん

第43回全日本ジュニアバドミントン選権大会（９月20日～23日、岩手県）

★ＣＢＢＣ白糠

青木一馬（かずま）さん（白糠８年）

松下一誠（いっせい）さん（同８年）

押久保太智（だいち）さん（同８年）

バドミントン


田中さん（左）、本間さん

第43回北海道小学生バドミントン大会（９月14日～15日、札幌市）

★白糠少年団

田中悠晴（ゆうせい）さん（白糠５年）【結果：初戦敗退】

本間結里（ゆいり）さん（庶路４年）【結果：初戦敗退】

バレーボール


前列左から、伊藤さん、大翔さん、髙橋慶次さん、２列目左から、三栖さん、山中さん、慶翔さん、佐々木さん、後列左から、髙橋敬祐監督、今治人コーチ

第22回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会（９月14日～15日、深川市）

★庶路ビクトリー

三栖逢喜（おうき）さん（庶路６年）、山中翔（かける）さん（同６年）、髙橋慶翔（けいと）さん（同５年）、佐々木颯（そう）さん（同５年）、高橋大翔（ひろと）さん（同４年）、伊藤想祐（おおすけ）さん（釧路５年）、川口慶悟（けいご）さん（同４年）、安濃蒼真（そうま）さん（同４年）

【結果：**準優勝**】

「第33回 北海道肉用牛共進会」激励金贈呈式

７月26日、釧路農協連共進会場で開催された「令和６年度釧路和牛共進会」で、平木敏朗さんが育成した雌牛「ひまわり」「ひなの」がそれぞれ、経産牛の部、未経産牛の部で優秀賞１席を獲得し「第33回北海道肉用牛共進会」の出場権を得ました。

８月27日、大会出場を前に平木さんと「ひまわり」「ひなの」を調教した釧路丹頂農協職員の若狭就杜（わかさ しゅうと）さんが役場を訪れ、棚野孝夫町長より激励金を受け取りました。

８月30日、31日に行われた「第33回北海道肉用牛共進会」は、惜しくも入賞とはなりませんでしたが健闘しました。


左から、若狭さん、平木さん、棚野町長

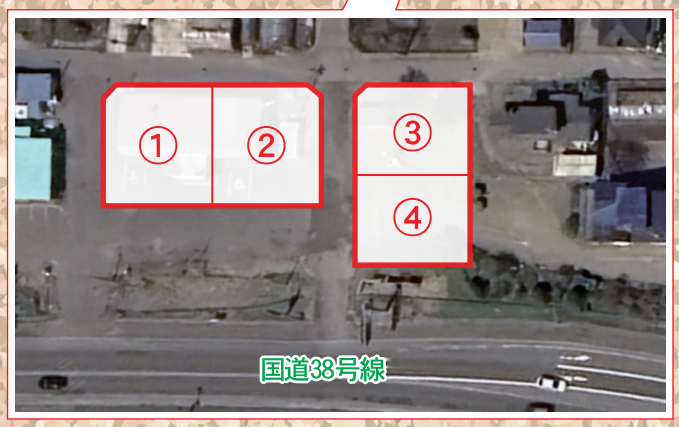
新築定住宅地を無償で提供します

～西庶路団地～

地番、地目および面積（全４区画）

①宅地　339.58㎡（102.72坪）
②宅地　339.33㎡（102.64坪）
③宅地　332.02㎡（100.43坪）
④宅地　332.03㎡（100.43坪）





対象条件

・住宅等（共同住宅を含む）を新築して10年以上居宅する方であること。
・1戸当たりの床面積が25㎡以上であること。
・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律および破壊活動防止法に規定された者ではないこと。
・投機目的等による譲渡をしないこと。
・町税等の未納がないこと。

申込方法

希望の方は「白糠町定住宅地の無償譲渡申込書」「住宅建築計画」および「誓約書」と住民票の謄本１通を合わせて、役場２階企画財政課へ提出してください。
※受け付け終了後は、空いている区画の申し込みを随時受け付けます。

審査方法および譲渡候補者の決定

提出書類等を審査し譲渡候補者を決定することとし、同一区画に複数の希望者がいる場合は、抽選により譲渡候補者の決定を行い、土地の譲渡契約を締結します。

所有権移転までの流れ

土地の譲渡契約締結後の翌年末までに住宅を建築してください。入居後、白糠町に無償譲渡の申請をし所有権の移転となります。
※所有権転移にかかる費用は、譲渡候補者の負担となります。

【受付期間】
10月１日(火)
～
10月31日(木)

１０月１２日（土）

○公民館月例活動発表会

白糠町文化協会に加盟している白糠吟詠会と西庶路音頭振興会の発表会を実施します。
ご家族ご友人をお誘いの上ぜひご来場ください。

日　時／10月12日(土)　13時～
会　場／公民館３階講堂
問合先／社会教育課文化振興係
☎ ２－２２８７



１０月８日（火）～

○「ぼくの・わたしの大好きな家族」絵画展

町内の子どもたちが描いた「だいすきな家族」の絵を展示します。ぜひご家族でご来場ください。

【社会福祉センター】
10月８日(火)～17日(木)
10月19日(土)～20日(日)
【西庶路コミュニティセンター】
11月６日(水)～17日(日)
問合先／社会教育課社会教育係 ☎ ２－２２８７

１０月１９日（火）～

○白糠町総合文化祭

町民の皆さんが、自由に楽しく文化活動に触れる機会として総合文化祭を開催します。皆さんお誘いあわせてご来場ください。

また、作品展では一般参加作品を募集しています。個人や団体でも出品できますので、ぜひご応募ください。

応募期間／10月17日(木)まで
【社会福祉センター会場】
作品展／10月19日(土)～20日(日)　10時～17時
※20日(日)は15時まで
選抜作品展／10月22日(火)～11月４日(月)
お茶会／11月３日(日)　９時～
芸能発表会／11月10日(日)　13時開演
【西庶路コミュニティセンター会場】
西庶路作品展／10月23日(水)～11月４日(月)
問合先／社会教育課文化振興係 ☎ ２-２２８７



昨年の芸能発表会の様子

＼クリスマスコンサート 出演者募集／

今年のクリスマスコンサートでは「子ども」の皆さんのステージを用意します。演奏形態、器楽、歌唱等ジャンルは問いません。一緒にクリスマスコンサートを楽しみましょう。

日　時／12月21日(土)　14時開演～　※午前中にリハーサル(時間が決まり次第、出演者にお知らせします)
場　所／社会福祉センター（大会議室）
対　象／町在住の小学生～高校生（無料）
演奏時間・曲目／５分以内・曲目自由。クリスマスにちなんだ曲大歓迎です。
募集人数／４組程度
申込期日／10月31日(木)まで
※マイクやスピーカーを使用しての演奏はできません。会場にあるグランドピアノは使用できます。
問合先・申込先／社会福祉センター文化振興係 ☎ ２-２２８７



白糠×本別 災害応急合同訓練

８月21日、白糠町と包括連携協定を結ぶ本別町との「災害応急合同訓練」が行われ、両町の防災・福祉担当職員24人が参加しました。

同訓練は、千島海溝沿い巨大地震で白糠町に津波が発生した想定で、介助が必要な方を本別町の福祉避難所へ移送する内容です。

白糠町職員は、特別養護老人ホーム清和園や「岬の森東山公園津波指定避難場所」に一時的に避難している要支援者のもとを訪れ、状態の聞き取りや移送人数など確認。無線で災害対策本部と情報共有をしました。

その後、要支援者２人を本別町との合流地点である縫別自然の家まで移送し、車いすなどを用意していた本別町の職員に引き継ぎました。本別町からは食料や水などの非常用物資を受け取りました。

前回の訓練では、要支援者を移送する際に必要な情報の共有ができていなかったため、今回は両町の保健師が情報共有の徹底を図りました。







①要支援者役を移送用車両に乗せる本別町の職員②要支援者情報の共有をする両町の職員③訓練後は参加者による会議が行われ、改善点などを話し合いました

災害に備え知識深める 庶路学園７年生防災学習







ポンプ場から庶路川に放水される水の流れを確認する生徒

９月４日、庶路学園で「防災学習」が行われ、７年生19人が災害に備えて知識を深めました。

この日は、役場地域防災課職員３人を招き、「西庶路裏山津波指定避難場所」でテント設営やＬＰガス発電機の使用方法を学びました。また、備蓄用コンテナにある災害用備蓄品を確認しました。続いて「植村ポンプ場」に移動し、ポンプ稼動や放水される水の流れを確認しました。

生徒たちは「今回学んだことを大人の人たちにも伝えたい」「災害があったときは今日の経験を生かしていきたい」などと話していました。

庶路学園では11月に１泊２日の「防災宿泊研修」を予定しています。

札鶴ベニヤ株式会社

代表取締役社長　山本　純也

札鶴ベニヤ株式会社は、町内に白糠工場と恋問工場の２つの工場を構え天然の木を使用した合板や建材などの木製品を生産しています。今月号では、避難所用合板ベッドを開発した札鶴ベニヤ株式会社の山本社長にお話しを伺いました。

白糠町と札鶴ベニヤ株式会社（山本純也社長）が共同開発した「避難所用合板ベッド（以下、合板ベッド）」が完成し、本年５月15日に開かれた釧路管内防災担当者会議において披露されました。また、株式会社町おこしエネルギー（沼田昭二会長）からは、こうした町の取り組みに理解をいただき、合板ベッド５００台を寄贈していただきました。

町では８月13日、この合板ベッドを旧河原小中学校の体育館に備蓄し、これまでの段ボールベッド４００台と合わせて、９００台の避難所用ベッドを備蓄しました。

避難所用品は、災害がなく使われることがないのが一番ですが、いざというときのために備えておくことが大切です。また、その使い方や特徴などを知っておくことが必要です。

合板ベッドを町と共同で開発することになった経過についてお聞かせください。









8月13日に札鶴ベニヤ恋問工場から、札鶴ベニヤ社員と役場職員とで合板ベッド（写真右下）500台を旧河原小中学校の体育館に備蓄しました。いざというときに備え、ベッドを避難所へ運搬する方法も考慮しておく必要があります。

開発の発端は、町役場の防災担当者から「避難所用のベッドを一緒に作りませんか」という相談があったことです。町からは「避難所での生活で避難者の睡眠のストレスを減らしたい」、「貴重品などを他の人の目に触れないようにしたい」、「段ボールでベッドでは人間の体の湿気などで強度が保てなくなるので、長く使えるものにしたい」というような要望がありました。

防災の担当者が一番頭を悩ませていたのが保管場所の問題でした。段ボールベッドを長期間平積みしておくとつぶれてしまうため、広い場所が必要となり、また湿度があるところには保管できないので、何とかしたいというものでした。

合板ベッドを開発するにあたって最も難しかった点はどこですか。

合板の大きさや厚さの設定です。最初はどれくらいの強度が必要なのか分からなかったので、厚い合板から始めました。がっちりとしたベッドにはなりましたが、当然重たいですし、値段も高くなります。これでは実用化は難しいだろ



「お客様の細かな要望にもきちんと応えていきたい」と話す山本社長。

うということで、強度を保ちながらどれくらいまで薄くできるのかを試行錯誤しながら作りました。最初は15㍉の厚さでしたが、最終的には5・5㍉まで薄くすることができました。

合板ベッドの特長をお聞かせください。

まずは強度が高いので何度も使用できるというところです。他には段ボールベッドと比べてコンパクトなので、保管のスペースを取りません。また、湿気の影響を受けないので、長期間の保管が可能です。もう一つは天板の下にスペースがありますので、貴重品や身の回りのものを収納することができ、プライバシーを守ることもできます。

木材を使用しているメリットは他にもありますか。

木には調湿効果がありますので、湿度が高いときは水分を吸収してくれますし、逆に湿度が低いときには水分を放出します。また、木材は紫外線を吸収しやすいとも言われていますので、木材から反射する光には紫外線がほとんど含まれていません。ですから木は長く使っているとあめ色に変色してくるのです。木を使うことで環境にも人にも優しいということが言えるかと思います。

木を切ることが「自然破壊」だと思っている人がいるかもしれませんが、実はそうではありません。木というのは二酸化炭素を吸収して酸素を排出しますが、成熟した木というのは、二酸化炭素の吸収量が減り、酸素を排出しなくなります。そうなった木は切って、木製品として活用し、木を切ったところには新たに木を植える、その木がまた二酸化炭素を吸収して酸素を排出する、この循環が大切なのです。ただ闇雲に木を切ればいいというのではなく、成熟した木を切って新たに植えていけば、地球環境には非常に良いのです。ですから、近年はあらゆるところで木材を使用するという傾向が強くなってきました。



白糠工場と恋問工場を合わせて164人の社員がいます。

合板ベッドの開発は、新たなチャレンジだったと思いますが。

一般のベッドとは違い、避難所用のベッドはこれまで作ったことがなかったので、そういう意味では新たなチャレンジだったと思います。我々は天然の木にこだわったモノづくりをしており、そのほとんどが受注生産です。お客様の要望を聞きながら一緒に開発していく「オーダーメイド生産」を得意としていますので、今回の合板ベッドもそうした要望に応えることができたとうれしく思っています。また、合板の用途も広げることができたと思います。木材は高いポテンシャルを秘めていますので、今後も合板を使ったいろいろなモノづくりに挑戦していきたいと思っています。



札鶴ベニヤ恋問工場。TEL：01547-5-2136
他の自治体や民間会社からも合板ベッドを購入したいとの問い合せがあるそうです。

日本赤十字北海道看護大学
根本 昌宏 教授

能登半島地震の被災地である石川県輪島市へ支援に入り、避難所の環境改善に務めた日本赤十字北海道看護大学の根本昌宏教授にお話を伺いました。



根本 昌宏（ねもと・まさひろ）

水戸市出身。1999年の日本赤十字北海道看護大開学時からのスタッフで、2015年に教授就任。災害対策教育センター長も務める。学内での専門分野は薬理学、寒冷地防災学。

2024年1月1日に発生した能登半島沖地震の特性をお聞かせください。

大きくは三つあります。一つ目は1月に発生した大地震ということで、1995年の阪神・淡路大震災と同じなのですが、大きな違いがありまして、それは積雪地域で起きたということです。二つ目は地理的な特性で、損壊した道路や土砂などが多発していたということです。つまり避難する方もそうですが、支援する方も避難所に行くことがままならなかったということです。

三つ目は高齢化率の高い地域で発生したということです。

この「冬型」「地理的」「高齢化」という3つの特性は、北海道でいうと札幌市以外は全て当てはまります。そう考えると、北海道はこの能登半島地震から多くのことを学び、さまざまな対策を取らなければなりません。

実際の避難所の様子を聞かせてください。

能登半島地震は直下型の地震であったため、地震の揺れによって地盤が液体のようにドロドロとなる「液状化現象」が起きました。

液状化というと、埋め立て地や軟弱地盤などのイメージがありますが、今回はそれほど地盤が弱い地域ではなかったのにも関わらず、ことごとく液状化を起こしていました。地盤が弱ると、その上にある家屋も全て駄目になってしまうので、指定避難所のドアが斜めになっていて開かないということがありました。そのような中でも、避難者の皆さんは、着の身着のままで過ごさざるを得ません。毛布は一人2、3枚配られていましたが、それでも床は冷たいので、使えそうなものを床に敷いて寝ていました。避難所に段ボールベッドが入るのも日数が掛かっており、難しさのある避難所という感じでした。

段ボールベッドがあってもそれを使ってもらえないということがあったんですね。

段ボールベッドはもちろん必要なのですが、それが届けば避難所の環境が良くなるというわけではありません。段ボールベッドが届いても使ってもらえないのです。これまで避難所で確保していた自分たちの場所が狭くなると想像するからです。避難者の方々に避難所の低いところには埃（ほこり）がたまっているので、少しでも高いところで寝るようにしなければ、呼吸器系の疾患を起こしやすくなるということなどを説明し、段ボールベッドを使うメリットをきちんと理解してもらい、初めて使ってもらえるのです。問題は他にもあります。貴重品などを収納できない段ボールベッドがたくさんあ

るということです。私の知る限りでは、国内には約60種類の段ボールベッドがありますが、そのうち7、8割は収納ができない段ボールベッドです。私は輪島市に支援に入りましたが、輪島市だけでも12種類の段ボールベッドが国から送られてきました。そのうち使えるものは1種類だけです。これが現場で起きていた現実です。これを解決するのは難しいことではありません。ベッドを1種類にして、その組み立て方を住民の方が訓練しておくということ、このことができていれば、段ボールベッドは皆さんに使っていただくことができると思います。

本日、初めて防災用の合板ベッドをご覧いただきましたが、いかがでしょうか。

まずは地元の業者が行政の防災担当と一緒になって段ボールベッドの改善点を克服しようとしたこと、このワンステップだけで素晴らしいことだと思いますし、そういう防災に対する意識を持っているということが重要だと思います。合板ベッドは耐久性もあり、収納スペースも確保されているなど、良い点はたくさんありますが、私がもっとも期待すべきところは、「匂い」です。このベッドは木の良い匂いがしました。これを避難所に100台整備したとき、避難所の匂いが変わると思うのです。避難所はどうしても「すえた匂い」がします。匂いは映像では伝わらないので、皆さんも意識しづらい部分だと思いますが、大切なことです。

避難所でも最低限の生活の質を守るということを考えると、匂いの改善は生活の質を落とさないことにつながります。また、木のベッドだと普段使っているベッドに近く生活の質は保たれます。普段、段ボールでは寝ないですよね。感覚的なことではありますが、非常に大切なことです。


根本教授が持参した台湾製プラスチックベッド。
軽くて耐久性があり30秒で設置できます。

真夏の避難所滞在訓練に参加されたとお聞きしました。感想をお聞かせください

8月に大阪府八尾市で「酷暑期避難所演習」という真夏に行われた初めての宿泊演習がありました。私が感じたのは、厳冬期よりも厳しいということです。冬は体を温めれば何とか生きていけます。そこには薪や石炭を煙突型で使うなど、昔の生活が活かされます。しかし、暑さに対する対処の仕方というのは原始的なものが存在しません。氷や川の水、もしくは扇風機を使うくらいです。もちろん大地震を想定していますので、電気は使えません。エアコンは使えませんし、扇風機は乾電池で使うしかありません。扇風機も10人や20人くらいの避難者なら備蓄しておけるかもしれませんが、100人規模となると難しいですよね。そう考えると暑さ対策については、今のところ解決策がないというのが正直なところです。

白糠町は漁業協同組合や鮮魚店に冷凍庫や冷蔵庫があると思いますので、被災後にそれが使えるか、使えないかというのが非常に大きなカギになるかと思います。

大地震や津波に備えて我々がすべきことは何でしょうか。

災害のことというのは、誰しもが考えたくない「嫌なこと」です。まずはその感覚が正常だということを分かってください。何となく避難訓練を押し付けられて、仕方がなくやっているというのが普通なのです。その上でちょっと考えていただきたいのは「後悔をしない」ということです。どうしても何かが起こった後には後悔が残ります。その後悔をしないようにする、というのが防災の原点であり、これは家庭や職場など、各々の立ち位置で異なります。今、自分は何を後悔するのだろうか、ということを考えて「これをやっておこう」「あれをやっておこう」と、防災としては考えないで行動すること、「後悔しない生活」をしてほしいと思います。



左から廣澤局長、松島局長、藏本局長、棚野町長

8月19日

自然を守るために
自然の番人宣言賛同企業宣言式

新たに「自然の番人宣言」運動の趣旨に賛同した、町内郵便局の宣言式が役場で行われました。

この日は、白糠郵便局の藏本博幸局長、庶路郵便局の松島健二局長、西庶路郵便局の廣澤和幸局長が役場を訪れ、それぞれが「家族ともども自然の番人となり、積極的に本運動に参画する」と宣言文を読み上げ、棚野孝夫町長より認定証の交付を受けました。

8月18日

一人親家庭に届ける温かい支援
弁当の無料配布事業

子ども食堂などを運営しているＮＰＯ法人陽向ぼっこ（儀同一義代表）が、町内の一人親家庭を対象に弁当の無料配布事業を開始しました。

同事業は子ども家庭庁から、むすびえ・こども食堂基金として300万円の助成を受け実施され、日替わりメニューの弁当は、来年１月まで毎週日曜日に配布されます。この日は、48世帯に135食を届けました。



初回は稲荷ずしと巻きずしの弁当が配られました





焼香を行い故人に冥福を祈る小松会長



写真上・下／慰霊祭を前に８月２日、白糠ロータリークラブ（森武人会長）の会員５人が、供養之塔周辺の草刈作業を行いました。森会長は「交通安全の願いを込めて毎年草刈りをしています。今後も継続したい」と話していました。

8月19日

交通事故で失われた命に捧げる
交通事故死者慰霊祭

交通安全協会（小松嗣明会長）主催の交通事故死者慰霊祭が、和天別の交通事故死者供養之塔前で行われ、参列した関係者16人が事故で亡くなった方に深い哀悼の意を表しました。

式では、故人へ黙とうが捧げられ、その後一人一人が供養之塔前で焼香しました。小松会長は「事故による犠牲者がなくなるよう、関係団体とともに交通安全運動を推し進め、事故の根絶に向け一層の力を尽くします」と追悼の言葉を述べました。

8月28日

命の大切さを学ぶ
乳児ふれあい体験学習

命の大切さを考える「乳児ふれあい体験学習」が白糠高校で開かれました。

同学習では、１・２年生を対象に、町の助産師による性教育講話と人形を使った沐浴（もくよく）体験が行われました。

沐浴をした生徒たちは「片手で赤ちゃんを支えながら、体を洗うのが大変でした」「抱っこしてみると結構重くて驚きました」などと話していました。



町の保健師に教えてもらいながら沐浴をする生徒



演奏も交えながら有名作曲家について説明する笠原さん

8月27日

作曲家の知られざる秘密
大作曲家の家計簿

町教委主催の公民館講座が同館で開かれ、町民８人が参加しました。今回は「大作曲家の家計簿」と題して元音楽教諭の笠原邦夫さんが講師を務めました。

笠原さんは、バッハやモーツァルトなどが音楽だけで生計を立てられたのかを解説。「モーツァルトは宮廷に務めていたので収入は安定していたが、召使いと同様の待遇をされ独立した」などと話していました。

8月30日

白糠町の魅力をＰＲ
ザ・ロイヤルエクスプレス歓迎

東急とＪＲ北海道が運行する豪華観光列車「ザ・ロイヤルエクスプレス」を歓迎するイベントが、ＪＲ白糠駅で行われました。この日は、町のゆるキャラ「コイタ君とメイカちゃん」のほか、女性連絡協議会の会員や町民が旗を振るなどして乗客を出迎えました。

運行開始から５周年を記念した４泊５日の特別プランが組まれ、同列車は２日目に白糠町を訪れました。



ＪＲ白糠駅で乗客を歓迎



パークゴルフを楽しむ参加者

8月30日

交通安全への意識を共有
交通安全パークゴルフ大会

パークゴルフを通じて参加者同士が交通安全への意識を共有する「交通安全パークゴルフ大会」が逍遥公園で開かれ、参加した59人が楽しく交流を深めました。

大会結果は、男性の60歳以上74歳以下の部で谷中順一さん、75歳以上の部では佐藤正己さんが優勝。女性は60歳以上74歳以下の部で山本浪子さん、75歳以上の部では古野善子さんが優勝を飾りました。

9月6日

映画「シサム」の全国公開を記念
「シサム」フレーム切手贈呈式

日本郵便株式会社北海道支社は、映画「シサム」の全国公開を記念し、８月30日から同映画のオリジナルフレーム切手を道内86郵便局で販売しています。

この日は、役場でフレーム切手の贈呈式が行われ、釧路地区連絡会地区総括局長の浪岡雅彦・釧路鳥取郵便局長が棚野孝夫町長に切手を手渡しました。浪岡局長は「町の発展に貢献できれば」と話していました。



フレーム切手を手に浪岡局長（左）と棚野町長



フンペリムセ（クジラの踊り）を行う会員たち

9月1日

神の恵みクジラに感謝
第29回フンペ祭イチャルパ

アイヌ伝統儀式「フンペ(クジラ)祭イチャルパ」が、ウレシパチセなどで行われました。

この日は、ウレシパチセでカムイノミを行った後、会場をフンペリムセ発祥地碑広場に移し、ヌサンオカミとイチャルパの儀式を行いました。最後に白糠アイヌ文化保存会と白老アイヌ協会の会員が、神の恵みクジラに感謝を伝えるフンペリムセを奉納しました。

9月14日

監督や出演者が白糠での思い出語る
映画「シサム」舞台あいさつ

白糠で撮影された映画「シサム」の公開を記念した舞台あいさつが、イオンシネマ釧路で行われました。

舞台あいさつは、中尾浩之監督や主演の寛一郎さんなどが登場し、出演者の和田正人さんは「地元の方と仲良くなり一緒にゴルフをしたのは良い思い出です。交流を深められたことで役作りにもつながった」などと撮影時のエピソードや白糠での思い出を語りました。



満席の観客を前に中尾監督（右）と出演者たち



快晴の下伸び伸びとプレーする参加者

9月8日

優勝目指して楽しくプレー
第23回町長杯パークゴルフ大会

第23回町長杯パークゴルフ大会がしらぬかパークゴルフインチャロで開催され、町内外から男性70人、女性35人が参加し、白熱した試合を繰り広げました。

男性は白糠町の伊藤幸雄さん、女性は釧路市の中西ひろ子さんがそれぞれ優勝しました。

【男性の部】準優勝・成松弘計さん（釧路市）
【女性の部】準優勝・福井恵美子さん（釧路市）







1. 動物の頭骨をさわって重さを推測する参加者。2. トガリネズミの生体を説明する河原氏。3. 講演後のファンミーティングでは、参加者から「植物性のものは食べるのか」「季節によって体重の増減はあるか」などといった質問が多数寄せられました。

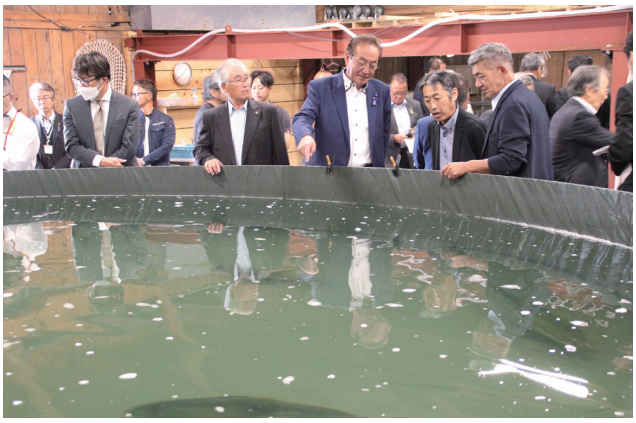
9月15日

トガリネズミへの理解を深める
トウキョウトガリネズミ展

町主催の「トウキョウトガリネズミ展」が公民館で開かれました。同展は午前と午後の２部構成で行われ、第１部はトガリネズミ研究家の河原淳氏が「骨をさわって比べてみよう！トウキョウトガリネズミと北海道の動物」と題して講習を行いました。第１部には11人が参加。河原氏は、道内に生息するトウキョウトガリネズミを含む10種類の動物の頭骨と剥製を用意し、参加者はその頭骨を持つなどして、どの剥製の頭骨なのかを推測しました。その後は、拡大鏡などを使ってトガリネズミ４種の歯を見てトガリネズミを同定しました。

第２部には31人が参加。河原氏と自然写真家・ディレクターの六田晴洋氏が講師を務め、それぞれ講演しました。河原氏はトガリネズミの生態などを説明し、「トウキョウトガリネズミは目が見えておらず、超音波を出して獲物を捕獲する」などと話しました。六田氏は「巣はどこにあるのか」「冬は何を食べているのか」「夏以外はどこにいるのか」というトガリネズミの３つの謎を解くため、いろいろな活動をしていることを話し「１つの謎を追っていると違う新たな謎がでてくる。答えを知るよりも謎に直面した方がおもしろいかもしれない」と話していました。





天然ブリの畜養は日本で初の取り組みです



写真上／極寒ブリを手に黒田代表。**写真下**／鮮度保持したブリを試食。「とてもおいしい」と高評価を得ていました。

9月14日

極寒ブリ価値向上図る
天然ブリ「鮮度保持畜養施設」

「極寒ブリ」を使った商品開発を行っている株式会社イミュー（黒田康平代表）は、極寒ブリの価値向上を図るため、町と白糠漁業協同組合との官民連携で、日本初となる天然ブリの「鮮度保持畜養施設」を建設しました。この日は、同施設の内覧会が行われ、関係者など約30人が出席。白糠漁港内にある同施設を見学した後、鮮度保持された「極寒ブリ」を試食しました。

暮らし

特設行政相談所開設

10月31日までは「行政相談週間」です。国の行政に関する相談をお寄せください。

行政に関する相談は、行政相談委員が随時電話で受け付けていますが、この行政相談週間に合わせて、行政に対する意見や要望などの相談に応じますので、ぜひご来場ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

日 10月22日(火)
所 ①10時～12時　社会福祉センター
②13時～15時　庶路支所会議室
行政相談員／山吉久美雄　氏
☎2・2807
問 企画財政課地域交流係（236）

土地取引には届け出を

土地の売買・賃借・交換・営業譲渡など、一定面積以上の土地取引に係る契約をした場合は、国土利用計画法の規定により、その土地が所在する市町村に届け出が必要です。

▼対象となる面積
・市街化区域　2000㎡以上
・都市計画区域内　5000㎡以上
・都市計画区域以外10000㎡以上

届出者／土地の権利取得者（買主等）
届出期限／契約締結日～2週間以内
※届出をしないと法律で罰せられることがあります。
提出書類／土地売買等届出書・土地売買等契約書の写し・土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図・土地およびその付近の状況を明らかにした5千分の1以上の図面・土地の形状を明らかにした図面・委任状（代理人が届出する場合）　各3部
※提出書類や制度の詳細は、HPをご覧ください。
問 企画財政課企画調整係（248）

募集

陸上自衛隊 生徒募集

▼陸上自衛隊高等工科学校生徒
対 平成20年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた男性
受付期間／10月1日(日)～令和7年1月16日(木)
試験日／令和7年1月25日(土)
試験会場／道東経済センタービル
問 自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所
☎0154・22・1053

「はたちのつどい」実行委員募集

今年度20歳を迎える方を対象に、令和７年１月12日(日)に開催する「はたちのつどい」の実行委員を募集します。

式典での「司会アシスタント」や「はたちの誓い」など、20歳の記念として、自らの手で自分たちの「はたちのつどい」をつくりせんか。皆さんの応募をお待ちしています。

募集対象／平成16年４月２日～平成17年４月１日までに生まれた方
問合先／社会教育課社会教育係 ☎2－2287



広告



税金

家屋実地調査

町では、固定資産税の課税対象となる建物を対象に家屋の実地調査を実施します。

▼調査方法

①担当職員が調査に伺い、家屋課税台帳および図面と現況を照らし合わせます。

②調査の際は、敷地内に立ち入らせていただきます。

③調査員は身分証を携帯し、名札を着用します。

④課税されていない家屋が判明した場合は、所有者の了承を得て評価します。

⑤調査費をいただくことは一切ありません。また、課税対象の家屋と判明し評価した場合、その場で税金を徴収することはありません。

▼お願い

課税明細書に記載されている家屋が所有している家屋と相違がある場合や家屋を新増築した場合、取り壊した場合、法務局に登記していない家屋の所有者を変更した場合は連絡ください。

なお、確認申請および登記申請された家屋は、連絡の必要はありません。

問 税務課資産税係（534・535）

今月の納税

町・道民税　第３期

国民健康保険税　第４期

納付期限　10月31日（木）

～今月の夜間窓口～
日時／10月23日（水）　17時～19時
会場／税務課窓口（１階６番窓口）

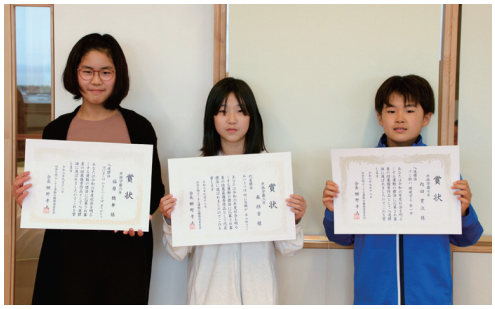
問合先／税務課収納係　内線（538）



令和６年度 社会を明るくする運動入選標語

社会を明るくする運動の入選標語に９作品が選ばれました。今年度集まった作品は100点。代表標語は、庶路学園６年生の森結音さんの作品が選ばれました。

９月18日、庶路学園で表彰式が行われ、森さんと入選標語に選ばれた福原穂華さん（６年）、内田貫汰さん（７年）に川島眞澄教育長から賞状と記念品が手渡されました。


左から福原さん、森さん、内田さん

★代表標語	**「あいさつは　町に笑顔が　あふれてく」**	**庶路学園６年**	**森　結音（ねね）さん**
★入選標語	「悪口は　心にささる　大きな矢」	白糠学園６年	清野　永丞（えいすけ）さん
	「あいさつで　町に笑顔を　増やそうよ」	白糠学園６年	髙橋　憲明（のりあき）さん
	「すてきだな　笑顔あふれる　まちづくり」	茶路小学校６年	對木　陽花里（ひかり）さん
	「はげましは　やさしいことば　ありがとう」	庶路学園６年	福原　穂華（ほのか）さん
	「『おはよう』は　心をつなぐ　あいことば」	白糠学園７年	江本　心海（ここみ）さん
	「声かけで　つないでいこう　地域の環」	茶路中学校３年	工藤　光稀（こうき）さん
	「ゴミ拾い　環境守る　第一歩」	庶路学園７年	内田　貫汰（かんた）さん
	「伝えよう　自分の心の　ＳＯＳ」	白糠高等学校３年	湯井　遥斗（はると）さん

環境

全町秋の一斉清掃

ふるさとエコ&クリーンしらぬか「自然の番人宣言」推進事業として、全町秋の一斉清掃を行います。

都合の良い時間帯に、自宅周辺や地域の清掃をお願いします。

また、町内会で取り組む場合は、各町内会の指示に従い、ご協力ください。

全町秋の一斉清掃／10月13日(日)

問 町民サービス課生活環境係（518）

狩猟期間中の入林自粛

エゾシカ狩猟期間中（10月1日～3月31日まで）は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林は控えましょう。エゾシカによる森林等被害を低減するため、理解と協力をお願いします。

問 北海道水産林務部森林環境局道有林課道有林管理係
☎011・204・5519

その他

10月は不正軽油防止強化月間

不正軽油とは、軽油引取税を脱税するために、軽油に灯油や重油を混和するなどした燃料油です。

不正軽油の話を聞いた、給油するところを目撃したときは「不正軽油ストップ110番」フリーアクセス☎0800・8002・110まで情報提供をお待ちしています。

問 釧路総合振興局事業税間税係
☎0154・43・9161

10月1日～7日は公証週間

公証制度を広く国民の間に普及させるため、日本公証人連合会本部において、電話相談を実施します。

日 10月1日(火)～7日(月)

▼専用電話
☎03・3502・8239

内 遺言、任意後見契約など公証事務全般

問 日本公証人連合会
☎03・3502・8050

わかものフリー相談会in白糠

サポステは厚生労働省が設置する、若者や家族などの総合相談窓口です。相談会では就職や生活、将来のことなど幅広く受け付けます。

日 11月27日(水)　13時～

所 社会福祉センター

問 くしろ若者サポートステーション
☎0154・68・5102

化学物質規制の見直し

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、4月から職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。

詳しくは、労働安全衛生総合研究所HPをご覧ください。

問 事業者のための化学物質管理無料相談窓口
☎050・5577・4862

簡単管理　全額非課税　掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用
中小企業退職金共済制度
「中退共」で検索!

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL(03)6907-1234

寄付

会葬お礼はがき利用料

▼会葬お礼はがき利用料
吉田　政枝さん（西1北7）
2万8千円
江崎　達子さん（庶路基線116）
1万3千円
伊良　利信さん（東1南4）
2万3千円
小池　達哉さん（庶路1）　9千円

▼社会福祉基金
吉田　政枝さん（西1北7）
5万円

▼一般寄付金
小池　達哉さん（庶路1）　2万円

みんなチェック！最低賃金。

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者およびその使用者に適用される北海道最低賃金が改定されました。

最低賃金額／時間額 **1,010円**

効力発生年月日／10月1日

厚生労働省北海道労働局労働基準監督署（支署）

恋問２号橋補修工事のお知らせ

次の期間において、コイトイ川に架かる「恋問２号橋」の補修工事を行います。

工事は、橋梁を全面通行止めにして行うことから、迂回路を使用していただくことになりますので、ご迷惑をおかけしますがご理解のほどよろしくお願いします。

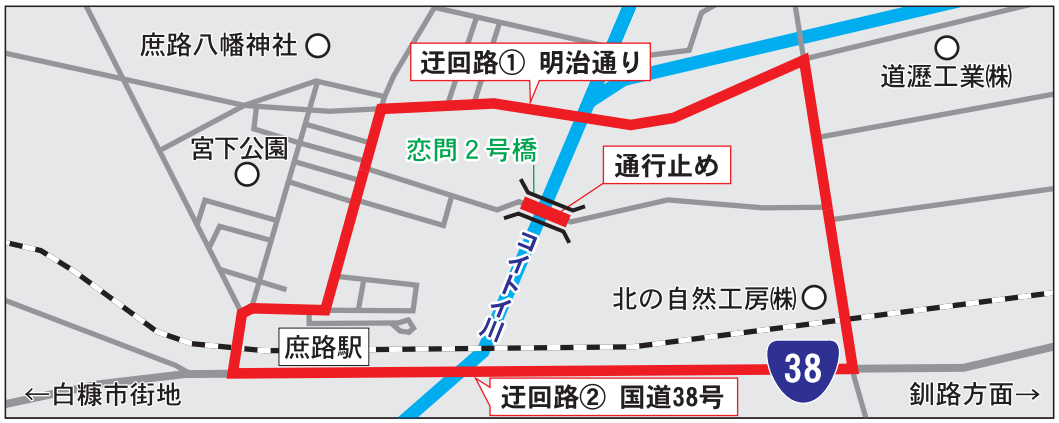
工事期間／令和７年３月25日まで

通行止め規制期間／10月28日～令和７年２月20日

※期間は、工事の進ちょくにより変更する場合があります。

問合先／建設課土木都市計画係 内線（283）





釧路市西消防署白糠支署 ８月末までの活動状況

○救急出動件数
・急　　病　３２件（２４２件）
・交通事故　　２件（　　９件）
・そ の 他　９件（　７６件）
○ドクターヘリ搬送件数　０件（　１件）
○火災出動件数　０件（　４件）
○その他の出動件数　６件（４４件）
※（　）内は令和６年１月からの累計出動件数

～秋の火災予防運動～

冬季にかけて空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。次の「火の用心７つのポイント」を参考に火災予防を実践しましょう。

①家のまわりに燃えやすいものをおかない
②たばこの投げ捨てはやめる
③天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
④子どもには、マッチやライターで遊ばせない
⑤電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
⑥ストーブには、燃えやすいものは近づけない
⑦外出前に火の点検をする

問合先／西消防署白糠支署 ☎ ２－２０５３

町営住宅入居者募集

受付期間／10月１日(火)～７日(月)
入居時期／11月上旬予定
募集住宅／上記二次元コードからご確認ください。
申込場所／建設課住宅管理係、庶路支所

■橋北団地

・築S61年	2階3DK	2K5－10	家賃15,900円～
・築S61年	2階3DK	2K5－11	家賃15,900円～
・築S61年	2階3DK	2K5－12	家賃15,900円～
・築S61年	3階3DK	2K5－16	家賃15,900円～

■日の出団地

・築S56年	2階3DK	3F40－5	家賃15,100円～
・築H6年	3階3LDK	HK3－9	家賃22,200円～
・築H6年	3階3LDK	HK3－10	家賃22,200円～
・築H6年	4階3LDK	HK3－13	家賃22,200円～

■朝日団地

・築H18年	1階2LDK	AW8－2	家賃19,400円～

■信和団地

・築H元年	2階3DK	3F8－7	家賃18,900円～

■共栄団地

・築H14年	2階3LDK	KR2－6	家賃26,400円～

問合先／建設課住宅管理係 内線(285)

01

第33回白糠釧勝峠駅伝大会兼第50回白糠町駅伝競走大会

国道392号左股駐車場～総合体育館までの５区間40kmを走る「白糠釧勝峠駅伝大会」と、茶路小中学校～総合体育館までの５区間9.5kmを走る「白糠町駅伝競走大会」を開催します。



開催日　**11月４日(月)**

種　目　白糠釧勝峠駅伝大会…高校・一般の部、女子の部
白糠町駅伝競走大会…小学生の部、
中学・高校・一般の部

参加費　白糠釧勝峠駅伝大会…6,000円
白糠町駅伝競走大会…4,000円

申　込　**10月11日(金)**までに社会福祉センター窓口または郵送、ＦＡＸで申し込みください。
（郵送の場合は必着です。詳しくは、問い合わせください）

問合先　社会福祉センター ☎ ２－２２８７　ＦＡＸ 2-2288

02

しらぬか婚活イベント「白糠グルメと恋する夕べ」

男女の出会いの場を提供する、今年度２回目のしらぬか婚活イベント「白糠グルメと恋する夕べ」を開催します。参加希望者は次の事項を確認の上、ぜひ申し込みください。

開催日　**11月16日(土)　18時～22時**
Farm restaurant Cuore(ファームレストラン　クオーレ)他
※集合場所などの詳細は、参加者に改めて連絡します。

＼特設サイト／

対　象・参加費　**男性**／白糠町内在住で20歳以上の独身男性　定員10人
参加費：2,000円（飲食代込み）
女性／北海道内在住で20歳以上の独身女性　定員10人
参加費：無料（宿泊料金・飲食代込み）※宿泊は希望者のみ

申　込　**10月１日(火)～25日(金)**までに、上記の二次元コードまたは次のＵＲＬから特設サイトにアクセスしてください。
https://townshiranuka.wixsite.com/soushisouai

問合先　しらぬか婚活イベント実行委員会事務局（保健福祉部健康こども課内）
☎ ２－２１７１ 内線（522・553）

児童館へようこそ

やまびこ児童館 ☎2・2081

７日(月) ゲーム大会
８日(火) わんぱく広場
15日(火)～19日(土) 制作活動
18日(金) クラブ誕生会
25日(金) 届出避難訓練



ふれあい児童館 ☎5・4006

１日(火)～５日(土) 文化祭作品作り
３日(木) わんぱく広場
９日(水) ドンジャラ大会
21日(月) 届出避難訓練
22日(火) 環境学習活動日
28日(月) クラブ誕生会

03

「西庶路ボッチャサークル」メンバー募集

ヨーロッパ発祥のニュースポーツ「ボッチャ」を楽しむ「西庶路ボッチャサークル」が誕生しました。

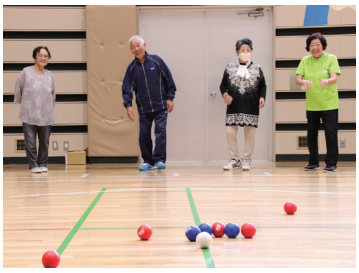
サークルは毎月第２・第４金曜日、西庶路コミュニティセンターを会場に活動しています。

現在のメンバーは31人。西村孝代表は「ボッチャは誰もが気軽に楽しめるスポーツなので、一緒に楽しみながら健康づくりをしましょう」と参加を呼び掛けていました。

興味のある方は西村代表まで問い合わせください。会場使用料として年間1,048円が必要となります。

問合先／西村代表 ☎５－３５４６







新刊図書

新着図書はこの他にもたくさんありますので町ホームページからご覧ください。

一般図書



おなぞとき
著：畠中 恵



籠の中のふたり
著：薬丸 岳

趣味・教養



安田明夏のとってもやさしい囲碁入門
著：安田 明夏



まんがでわかる片頭痛の治し方
著：坂井 文彦

児童・生徒図書



見つけ屋とお知らせ屋
著：廣嶋 玲子



やらなくてもいい宿題
著：結城 真一郎

調べ学習



作って発見！西洋の美術2
著：音 ゆみ子



ハローキティのほうせきずかん
著：日本宝石協会

絵本



ならんでいる
著：五味 太郎



て なにしてるの？
著：みやにし たつや

秋のヨムヨムフェア開催

本のリサイクル市や図書室クイズなど楽しいイベントを実施します。ぜひご来館ください。

期　間／10月５日(土)～20日(日)

場　所／公民館



問合先　公民館図書室 ☎２-５５５５　10:00～18:00（土・日・祝日は17:00まで）月曜日は休館日

君の世界に芽生えるものは

久遠塾（くおんじゅく）

vol.64

久遠塾 ☎080－2182－1379　13:00～20:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

第1回ゼミはオープンラボ！

8月4日（日）、「顕微鏡で見るミクロの世界」をテーマに『久遠塾8月ゼミ～白糠高校オープンラボ～』を白糠高校の生物実習室で開催しました。

久遠塾では「教科の学習」だけではなく「生徒と地域社会をつなぐ学びの場を提供する」という目的で、塾スタッフの個性を生かしたゼミを開催しています。

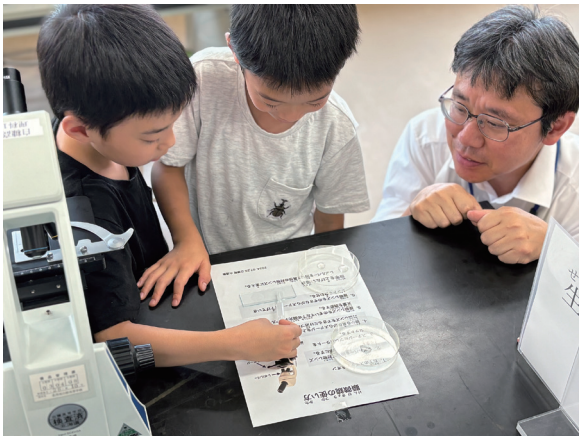
今回のゼミは、新しく加わった生物専門の理科スタッフである岡戸が担当しました。夏休みということもあり、主に小中学生向けの自由研究の材料となりそうなものをテーマに設定しました。もちろん、高校生以上の大人でも学べる専門的な内容も組み入れています。

参加者は家族2組で大人3人、子ども5人の計8人でした。

さて、ゼミの内容ですが、まずは実習室の入り口に顕微鏡を設置し、そこにスマートフォンを取り付けて、拡大した植物の気孔を見られるようにしておきました。こうすることで、拡大した標本を複数人で見られるようになると同時に、標本の静止画のみならず動画も録ることができます。

実習室内では、ミジンコを入れたプラスチックシャーレ、スポイト、スライドグラス、ピンセットを参加者に手渡し、実体顕微鏡で観察してもらいました。続いて、正立顕微鏡を用いて、より高倍率で観察してもらいました。観察後は、しおり用紙にミジンコや気孔などをスケッチしてもらい、さらに理解を深められるようにしました。

スケッチが仕上がった後は、そのしおり用紙をパウチ加工し、周囲をカットして穴をあけ、カラフルな紐を通して「オリジナルのしおり」を作りました。その後は、参加者が持参したものや、白糠高校所蔵の標本など、いろいろなものを顕微鏡で見てもらいました。観察できる時間は3時間と余裕を持たせていましたが、いざ観察し始めるとすっかり引き込まれたようで、子どもたちは時間を忘れて、顕微鏡で見るミクロの世界に夢中になっていました。





写真上／岡戸講師から顕微鏡の使い方について説明を受ける子どもたち。**写真下**／顕微鏡をのぞきながらスケッチする様子。

夏期講習に汗を流す

今年も白糠高校進路指導部との共催により、7月25日～8月21日まで夏期講習を行いました。

公務員志望者は、今まで勉強してきた平日講習の内容を総復習しました。そして今年は、新たに民間就職希望者向けに「SPI・一般常識対策」を行いました。SPIとは「総合適性検査」の略で、一般社会人として必要な基礎的な能力を測る「能力検査」と、人となりを知るための「性格検査」があります。SPIは公務員試験に出てくる数的推理・判断推理のような問題もあり、SPIを受ける受講者は頭を悩ませながらも一生懸命に取り組んでいました。

公務員志望者も民間就職希望者も互いに励まし合いながら最後まで頑張っていました。この広報が発行される頃には、公務員試験や民間就職試験が始まっていますが、皆さんの頑張りが良い結果に結びついていることを願っています。

タイトルの「岁月缱绻　蔵蕤生香」は「素晴らしい思い出はいつまでも忘れずに、未来は常に花が咲き誇り、春のように明るく希望に満ちていることを願う」という意味です。

第３回

岁月缱绻　蔵蕤生香
スイ ユエ チエンチュエン　ウェイ ルイ ションシアン



王　克麗（ワン・ケリ）
1992年、中国の河南省生まれ。日本の音楽や映画、ドラマを通して日本に興味を持ち、天津職業技術師範大学で日本語を学ぶ。2023年4月10日、中国語のALTとして白糠に着任。

今回のコラムでは、中国で話題になった教育現場の出来事を皆さんに紹介します。また、ＡＬＴとして主に白糠学園に通勤しているマリ先生が感じた「アメリカと日本の学校の違い」についても皆さんと共有したいと思います。

山々に囲まれた中国西南部の重慶市

今回取り上げるのは、重慶市で最近起きたことです。重慶市は地理的な影響もあって夏になると非常に暑くなります。今年は小中学校が6月29日から夏休みに入り、9月2日に新学期が始まる予定でした。例年、ほぼ2カ月の夏休みがあります。しかし、今年は天気予報によると、毎日32度から40度の猛暑日が続いており、通学が危険だという懸念があって、9月8日まで夏休みが延長されました。しかし、猛暑は続き、現在では9月17日まで延期されています。このような猛暑日はソーシャルメディアでも注目を集めており、誰しもが心配しています。

私が子どもの頃は、天候の影響で休みが延長されることはありませんでした。しかし、長い夏休みには宿題が多すぎて、いつも宿題を先延ばしにしてしまい、新学期が始まる前日から毎日泣きながら宿題をしていたのを今でも悪夢のように覚えています。

アメリカの給食

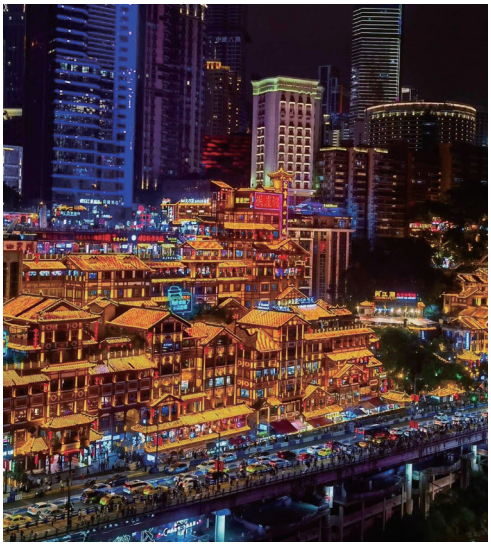
皆さんこんにちは。今年の7月29日にＡＬＴとして着任したマリアです。マリ先生と呼んでください。私からはアメリカの給食のお話をします。

アメリカでは、生徒は教室とは別の部屋、カフェテリアと呼ばれる場所で給食を取ることが多くあります。授業が終わると、カフェテリアに集まり、昼食をカウンターで受け取ります。給食のスタッフは大人でランチの準備や配膳、後片付けを担当しています。

教師はカフェテリアで学生を監督しています。時々、子どもたちが互いに食べ物を投げ合い「フードファイト」になることがあるからです。

アメリカの給食には決まったメニューがあります。ハンバーガーやピザ、ラザニア、チキンナゲット、パスタ、肉料理です。おいしそうに聞こえるかもしれませんが、残念ながら「おいしくない」と言われています。ですから、多くの生徒たちはお弁当を持ってきます。私が高校生のときも並ぶ列が長すぎたのでお弁当を持参していました。いくつかの高校では、生徒が昼食を買うために学校の外に出ることが許可されています。

最初に日本の給食の様子を見たときは驚きました。生徒たちがきちんと配膳し、全員がそろったら一緒に食べるという習慣は、アメリカでは考えられないことです。このように配膳し、全員を待つという行動は、子どもたちの将来に役立つと思います。生徒たちが責任を持って行動している姿に、とても感心しました。



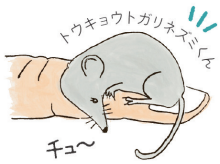


写真上／重慶市で有名な観光地。**写真下**／アメリカの給食の様子

トガリネズミラヴァー

六田晴洋の

私たちのご近所さん



VOL.17 「刺牛の鳥たち」

海沿いの国道38号。この時期、海と森に挟まれたこの道を車で走ると、刺牛の辺りで、ほぼ毎回目にする2種の鳥がいます。アオバトとオジロワシです。いつも横目に見るだけでしたが、この夏ようやく本腰を入れて撮りに行きました。

森と海を行き来するアオバト

アオバトは5月頃に本州以南からやって来る渡り鳥。北海道内の生息地は小樽などわずか数カ所しかありません。森の奥で繁殖した後、10月頃に北海道を旅立ちます。そんなアオバトが国道38号沿いに現れる理由は、海水を飲むため。森では摂取できない塩分やミネラルを海水から得ていると言われています。それにしても、アオバトの美しさたるや。鮮やかな黄緑色の体に水色のクチバシ。さらに、青と赤の目。車から見ているだけではこの美しさには気づけません。もっと早く撮りに来れば良かった。いつもたくさんいるし「また今度」と、つい後回しにしていたことを後悔しました。


美しいアオバト

当たり前であることの尊さ

その道路沿いに、いつも同じ場所から海を眺めているオジロワシがいることに数カ月前に気づきました。

オジロワシの中には冬だけ北海道で暮らす渡り鳥と、一年中北海道にいる留鳥がいます。この時期に見るオジロワシは後者です。そして夏はオジロワシの繁殖期。きっと私がいつも見るオジロワシも子育て中で、アオバトを狙っているのかなと想像していました。するとこの撮影日、幼鳥が現れました。あのオジロワシが繁殖に成功したのでしょう。

アオバトもオジロワシも、白糠に長年住んでいる方にとっては気にするまでもない〝いて当たり前の鳥〟かもしれません。しかし気候変動などを理由に、急激に環境が変化している近年。少し前までいたものが気付いたらいなくなっていることも珍しくありません。道路のすぐそばにアオバトとオジロワシがいるこの環境が、いつまでも当たり前であってほしいと思うのでした。


巣立ったばかりのオジロワシ



PROFILE

六田晴洋

ろくたはるひろ

1986年生まれ。

2021年に白糠町へ移住。大学卒業後、フリーランスのカメラマンやディレクターとして野生動物や自然風景を撮影している。https://rokutaharuhiro.com

ひとのうごき

令和６年８月31日現在

◆人　口　７，０３０人（５人）
　男　　３，３０２人（１人）
　女　　３，７２８人（４人）
◆世帯数　３，９４６世帯（８世帯）
※（　）は前月比

戸籍のまど

おめでとう

和天別　小　口　万尋（まひろ）ちゃん（高弘さん）
西･西1南3　砂　金　醍醐（たいよう）洋ちゃん（洋勝さん）

おくやみ

西１南２　岡　嶋　宗　一さん（８１歳）
和天別　松　田　　武　さん（８８歳）
庶路１　小　池　貴　裕さん（５２歳）
西･東1北2　沢　口　幸　男さん（７９歳）
西･東3南1　下　井　ミチ子さん（８２歳）

８月16日～９月15日の届け出で、承諾をいただいた方のみ掲載しています。

楽屋オチ

先月に引き続きウオーキング事業についてです。参加者の皆さん、調子はいかがでしょうか◆私はだまって歩くことができないので、だいたい何かしながらの「ながら歩き」です。多いのはジムでの「テレビを見ながら歩き」ですが、皆さんも「歩きスマホ」や「歩き歯磨き?」「飲み歩き??」にはご注意ください◆何事も無理は禁物です。私も無理はせず、いつも「腰が痛い」「足が痛い」などと自分に言い聞かせ、マッサージチェアに座りながら「明日から本気出そう」と誓っています（S）

広報写真を撮るときにＴ野町長が「カメラはいいけど、ウデはよくない」と言って、いつも場を和ませてくれます。おかげさまで笑顔の写真を撮ることができています。ありがとうございます。しかし、よく考えてみると実力が認めてもらえてないのでは、と最近思い始めました◆ということでＴ野町長に「カメラはよくないけど、ウデはある」と言ってもらえるようにと思いましたが、カメラは元々いいカメラでした。カメラは認められたので、私はウデをピカピカに磨こうと思います（T）

我が家のたいよう



小口万尋（まひろ）ちゃん

写真は、出生の届け出の際に、掲載を希望された方のみ掲載しています。

コミュニティバス情報

町営バス　バス停名変更

10月１日から、庶路・西庶路コミュニティバスのバス停名が次のとおり、変更となります。

ご確認の上、お間違えのないよう、乗降をお願いします。なお、バス停の位置に変更はありません。

変更前／庶路支所　**変更後／上庶路入口**

問合先／町民サービス課交通対策係　☎2-2171　内線(519)

サンアリーナしらぬか通信

「スポーツの日」プール無料開放のお知らせ

水中運動は、消費カロリーが多く、体への負担も少なく行えるのが魅力です。

ぜひ無料開放をきっかけに、プールで健康づくり、体力づくりをしませんか。

無料開放日／10月14日(月)　10時～22時　※祝日営業
持ち物／水泳キャップ、水着、タオル

【からだを整える教室】・定員10人

姿勢不良、肩こり、腰痛などでお悩みの方におすすめのレッスンを開催！講師は約２年ぶりに白糠プールでレッスンを行う岸裕太が担当します。

日　時／10月３日(木)　11時～11時45分
場　所／温水プール２Ｆオープンスタジオ
持ち物／上靴、動きやすい服装、タオル、飲み物
※プレミアム会員は無料です。ジム会員、一般利用の方は別途400円を受け付けでお支払いください。
問合先／温水プール　☎２-３２７２

広報しらぬか 10 2024（令和6年） No.1055

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日／令和6年9月25日（月1回発行）
発行／白糠町　編集／企画財政課地域交流係

10月くらしのカレンダー

1 火
- 老人クラブ連合会 演芸交流会10:00～社

2 水
- 生き活きしらぬか日帰り温泉事業（～４日）

3 木
- 母子健康相談、乳児健診10:00～保
- １歳６カ月児健診、３歳児健診12:30～保

4 金
- ゲートキーパー研修会 10:00～保

5 土
- 東京しらぬかふるさと会総会・ふるさとを語る集い
- 秋のヨムヨムフェア（～20日）

6 日
- しらぬか秋の収穫祭 9:00～恋問館

7 月

8 火
- 「ぼくの・わたしの大好きな家族」絵画展（～20日）※18日は展示なし社詳８ページ
- ふまねっと教室13:30～コ

9 水
- ウオーキングの日 9:30～総

10 木
- スマホ教室 9:00～社 13:00～コ
- ウオーキングの日 9:30～コ

11 金
- **70歳以上しらぬかの湯無料入浴日**
- ふまねっと教室13:30～保

12 土
- 第46回金婚ご夫婦慶祝の集い11:00～振興センター
- 公民館月例活動発表会13:00～公

13 日
- 全町秋の一斉清掃詳20ページ

14 月
- **スポーツの日**
- 温水プール無料開放

15 火

16 水

17 木
- 西庶路高砂会健康相談10:00～コ

18 金
- 和老会健康相談10:00～和天別パイオニアセンター

19 土
- 総合文化祭作品展【白糠】（～20日）詳８ページ

20 日
- 第19回ぐるっと庶路ダム紅葉ウオーク

21 月
- ママ♥こっこ広場【みんなで話そう育児のはなし】10:00～支
- こころの相談13:00～役

22 火
- 総合文化祭選抜作品展（～11月４日）詳8ページ
- 特設行政相談所10:00～社13:00～支詳18ページ
- ふまねっと教室13:30～コ

23 水
- 総合文化祭作品展【西庶路】（～11/4）詳８ページ
- 夜間納税窓口17:00～役詳19ページ

24 木

25 金
- **70歳以上しらぬかの湯無料入浴日**
- ふまねっと教室13:30～保

26 土
- 札幌しらぬかふるさと会総会・ふるさとを語る集い
- 第19回しらぬか健康まつり 9:00～社
- 医療講演会11:00～社

27 日
- ホワイトファームカップ争奪パークゴルフ大会 8:30～（受付 7:45～）PG

28 月

29 火

30 水

31 木

役役場庁舎 支庶路支所 社社会福祉センター 保保健センター
公公民館 コ西庶路コミュニティセンター 庶庶路町民センター
総総合体育館 温温水プール 集集会所 PGパークゴルフインチャロ
ややまびこ児童館 ふふれあい児童館 子子育て支援センター
ウウレシパチセ ススポーツ広場 詳詳細内容の掲載先ページを表す

情報発信

ホームページ　インスタグラム　ライン

白糠町役場
〒088-0392 北海道白糠郡白糠町西１条南１丁目 TEL 01547-2-2171 FAX 01547-2-4659
メール tantaka@town.shiranuka.lg.jp ホームページ https://www.town.shiranuka.lg.jp